

2020/7/17

(うとQブログ「とどのつまりは」)

「とどのつまり、自分は、何をしたいのか？どうなりたいのか？」

すべての個人的難題、難問の脱出の鍵は、上述の問いにあるような気がします。

困難にぶちあたったら、まずは原点基点に立ち返える気になって、誤魔化すことなく、きちんとそれと向き合い、自分の都合を一旦脇において、その答えをちゃんと出す。

そうしてその答えの「評価」をこそ「自分自身で」きっちりやる。

即ち「それは本心からか？」

「では、なぜそれをしたいと思うのか？そうなりたいと思うのか？」

その問い掛けを「その答えの責任は自分がとる」という気持ちになるまで、繰り返し続ける。

それ以外にないような気がしております。

大変かったるく、面倒くさくはありますが、自分の経験則上は、そうなっております。